

## 少数台数のリコール届出の公表について（平成27年9月分）

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成27年9月は13件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：新潟トランス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月4日	3618	車名：ニイガタ 型式：WDR-NR4B 通称名：ニイガタNR143ロータリ除雪車	1	平成26年10月5日
不具合の部位等	原動機の製造が不適切なため、燃料ポンプ取付ナットの締め付けが不十分なものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該ナットが緩み燃料ポンプが振動し、最悪の場合、燃料パイプが損傷して燃料が漏れるおそれがある。			

## 2. 届出者：新潟トランス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月4日	3619	車名：ニイガタ 型式：KDP-NR3A改 通称名：ニイガタNR82ロータリ除雪車	5	平成23年10月17日～ 平成25年7月6日
不具合の部位等	除雪車において、車枠の強度検討が不適切なため、走行時または作業時に車枠の一部に応力集中すると、当該応力が車枠の許容限度を超えることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、車枠に亀裂が生じ、最悪の場合、車枠が折損し走行不能となるおそれがある。			

## 3. 届出者：株式会社豊田自動織機

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月8日	3626	車名：トヨタ 型式：YDN-8FD40 他 通称名：トヨタジェネオ	50	平成26年11月11日～ 平成27年6月18日
不具合の部位等	フォークリフトの後写鏡において、製造管理が不適切なため、設計とは異なる形状の取付ブラケットにて後写鏡が取付られていた。そのため、運転席において後写鏡で後方の交通状況を確認する際、左外側線上の一部分の範囲が確認できず、保安基準に適合しない。			

## 4. 届出者：株式会社豊田自動織機

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月8日	3627	車名：トヨタ 型式：YDN-A8FD25 他 通称名：トヨタジェネオ	5	平成26年10月31日～ 平成26年11月6日
不具合の部位等	フォークリフトの原動機において、ターボチャージャーの設計評価が不適切なため、インペラの耐久性が不足している。そのため、そのままの状態で使用を続けると、エンジン負荷の大きい作業を繰り返した場合、インペラが破損して、エンジン出力が低下するおそれがある。また、排気ガスが大型特殊自動車排出ガス規制の基準値を超え、保安基準に適合しないおそれがある。			

5. 届出者：マツダ株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月9日	3640	車名：マツダ 型式：TC-SK82T 通称名：ボンゴ	1	平成16年2月28日
不具合の部位等	<p>運転者席用エアバッグのインフレーター（膨張装置）において、部品メーカーで市場回収品を調査した結果、異常展開に繋がるおそれがあるインフレーター容器内圧の異常出力が認められた。このため、原因は判明していないが、一定の期間までに製造した同タイプのインフレーターについて、予防的措置として当該インフレーターを新品に交換する。</p>			

※公表済み

6. 届出者：株式会社オートワークス京都

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月10日	3639	車名：ニッサン 型式：ABG-DHW41改 他 通称名：シビリアン	38	平成25年12月10日～ 平成27年3月31日
不具合の部位等	<p>LPG架装車のLPGエンジンコントロールハーネスにおいて、ヒューズ及び配線の許容電流値が不足している。そのため、LPGモードで高負荷、高回転域で走行した場合、ヒューズ容量を超える電流が流れ、ヒューズが断線して、走行中にエンストするおそれがある。</p>			

7. 届出者：コベルコ建機株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月11日	3633	車名：コベルコ 型式：EDR-YE04 通称名：SK125W	41	平成24年9月6日～ 平成25年8月29日
不具合の部位等	<p>ショベルローダの駐車ブレーキにおいて、製造指示が不適切なため、駐車ブレーキを作動させるレバーとプッシュロッド結合部のワッシャの組付け位置が誤ったものがある。そのため、走行時の振動等によりピンがずれ、そのままの状態で使用を続けると、ピンの脱落を防止するスプリットピンが損傷し、最悪の場合、ピンが脱落してレバーとプッシュロッドの結合が外れ、駐車ブレーキが効かなくなるおそれがある。</p>			

8. 届出者：新潟トランス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月24日	3641	車名：ニイガタ 型式：JDS-NR6A 他 通称名：ニイガタNR301ロータリ除雪車他	64	平成22年2月8日～ 平成25年8月31日
不具合の部位等	<p>ロータリ除雪車において、過大な負荷の伝達を防止するための部品の設計が不適切なため、除雪装置からの過大な負荷が、原動機のクランクシャフトに伝わり、クランクシャフトに亀裂が生じ、そのままの状態で使用を続けると、折損して、異音が生じ、回転が不安定となるおそれがある。</p>			

9. 届出者：日本車輛製造株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
9月30日	3645	車名：日車 型式：ATL110LNG 他 通称名：11tonLNGタンクセミトレーラ 他	56	平成13年2月5日～ 平成19年9月10日
不具合の部位等	タンクセミトレーラにおいて、サスペンションブラケット取付部の補強リブの溶接強度が不足しているため、制動時に発生する応力により溶接部に亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進行して補強リブが破損し、最悪の場合、サスペンションブラケットがサブフレームから外れて、走行不能となるおそれがある。			

10. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
9月10日	外2223	車名：メルセデス・ベンツ 型式：DBA-218373 通称名：CLS550	3	平成27年6月12日～ 平成27年6月21日
不具合の部位等	エンジンルームにおいて、ラバーシールの製造が不適切なため、隔壁への取付け保持力が弱いものがある。そのため、エンジンフードを開けた際にフードの裏面に付着し、隔壁から外れる可能性があり、そのままフードを閉じると、ラバーシールの一部がエンジンと隔壁の間に落ち、最悪の場合、高温になった触媒に接触して火災に至るおそれがある。			

11. 届出者：株式会社プロト

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
9月10日	外2226	車名：プロト 型式：PRC 通称名：ロードホッパー	54	平成23年8月5日～ 平成27年3月27日
不具合の部位等	エンジン制御等のメインハーネスの取り回しが不適切なため、当該ハーネスがオイルタンクと接触しているものがある。そのため、走行時の振動によりハーネスの皮膜が摩耗し、そのままの状態で使用を続けると、ハーネス内の配線がショートし、最悪の場合、走行中にエンジンが停止するおそれがある。			

12. 届出者：UDトラックス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
9月10日	外2228	車名：ボルボ 型式：不明 他 通称名：FH	44	平成27年1月19日～ 平成27年7月7日
不具合の部位等	大型トラックの前輪の緩衝装置において、 （1）リーフスプリングを固定するU-ボルトとフランジロックナットの締付けトルクが不適切なものがある。そのため、走行振動等によって当該ボルトとナットに緩み、そのままの状態で使用を続けると、リーフスプリングがずれて走行安定性が損なわれるおそれがある。 （2）エアベローズを固定するアンカレッジとフランジスクリューの締付けトルクが不適切なものがある。そのため、走行振動等によってフランジスクリューに緩みが発生し、そのままの状態で使用を続けると、エアベローズがずれて走行安定性が損なわれるおそれがある。			

13. 届出者：F C A ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
9月30日	外2235	車 名：クライスラー 型 式：ABA-WK36T 通称名：ジープ・グランドチェロキー	70	平成25年12月20日～ 平成26年3月15日
不具合の部位等	オルタネータにおいて、製造時に発電容量の不十分なオルタネータを組み付けたものがある。そのため、電動油圧式パワーステアリングの操作を行うなど、電気を多く消費すると、オルタネータに電気負荷が掛かり、オルタネータ内部のダイオードが発熱し、エンジンルームの高温と重なることで、ダイオードが熱疲労を起こし、通電しなくなることから充電不良となるほか、最悪の場合、ダイオードから出火し、火災に至るおそれがある。			

【参考】

●平成27年9月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	24件 (+11)	15件 (+4)	9件 (+7)
輸入車	17件 (+5)	13件 (+6)	4件 (-1)
計	41件 (+16)	28件 (+10)	13件 (+6)

※ ( ) 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数（平成27年度）

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	22(+2)	1(-10)	23(-8)	2,013,552(+865,710)	98(-39,102)	2,013,650(+826,608)
5	19(+9)	15(+4)	34(+13)	4,364,127(+4,305,411)	67,193(+61,819)	4,431,320(+4,367,230)
6	18(+4)	14(-3)	32(+1)	661,018(-1,457,264)	21,092(-26,867)	682,110(-1,484,131)
7	20(-9)	12(-1)	32(-10)	2,440,366(+2,078,452)	11,265(-22,210)	2,451,631(+2,056,242)
8	2(-14)	5(-7)	7(-21)	661(-41,143)	2,574(-17,439)	3,235(-58,582)
9	24(+11)	17(+5)	41(+16)	991,621(+63,599)	51,431(-61,759)	1,043,052(+1,840)
小計	105(+3)	64(-12)	169(-9)	10,471,345(+5,814,765)	153,653(-105,558)	10,624,998(+5,709,207)

※ ( ) 内は、対前年比